

教 え 子 を 再 び 戦 場 に 送 る な !

府PTA協議会が 署名をすすめる!

実質1週間の集中したとりくみ

橋下知事のもと「財政再建PT
T試案」が出され、35人学級
の見直しや警備員配置の見直
しが予想されています。
府下の様々な文化団体、青
年・女性団体も署名などの活
動をすすめていることを紹介
しました。

ほんとうに

「子どもが笑う大阪に」
35人学級存続を!
警備員の配置継続を!

5月9日に、大阪府PT

A協議会が記者会見し、

○35人学級の存続

○学校警備員の存続

この2点で署名を集める
ことを明らかにしました。

全教豊中もこの2点は、
子ども・保護者の願いであ
り、教職員の願いでもあり、
署名に協力をします。

6月には「財政再建プロ
グラム(案)」が出される
予定です。

府PTA協議会によると、
署名の回収は5月20日が目
途としていきます。



全教

2008年5月12日

NO. 418

とよなか

全教豊中教職員組合

〒561-0874

豊中市長興寺南3-5-2

TEL (06) 6865-3190 FAX (06) 6865-3191

Eメール zenkyo-toyonaka@tcct.zaq.ne.jp

Webページ

<http://www.tcct.zaq.ne.jp/zenkyo-toyonaka/>

今 世界に広がる 憲法9条の値打ち

舞洲アリーナに8千人

9条世界会議イン関西

5月6日、9条世界会議
IN関西が開催され、8千
人が参加しました。

元GHQ（連合司令部）

憲法起草者のベアテ・シロ
タ・ゴードンさんは、憲法
草案作成時に多くの国の憲
法を研究した様子を紹介。

国際民主法律家協会会長
は憲法9条の戦争放棄の明
確さを指摘して自分たちの
国々でも同じような条項を



もちたいと考えていると話
されました。

アメリカ元陸軍大佐・外
交官からの発言やラジオタ
レント小山乃里子さんと精
神科医香山リカの対談など
憲法9条のよさを確認しあ
いました。

国内外からの発言がおこ
なわれ、9条守れの熱気あ
ふれる集まりになりました。

当日会場では、ロビーや
通路に60を超えるブースが
出展され「従軍慰安婦」問
題やイラクの現状の訴えな
どにぎわっていました。

「世界中に9条憲法を」
「憲法9条五月晴れ」など
平和・憲法への思いで埋まっ
た寄せ書きコーナーでは、
子どもたちもペンをにぎっ
ていました。

5月3日 憲法記念日 市民パレードに 一五〇名参加

今年で三年目。恒例になっ
た9条の会・いちばん星が
よびかけた市民パレード。
五月晴れのお天気、過去
最高の二五〇名が参加し、
豊中市役所から豊中駅まで、
パレードを行いました。全
教組合員、退職教職員、他
の教職員など教育関係者も
多数参加していました。



教員採用試験

学習会はじまる

4月28日、すてつぷにおいて、『先生になろう学習会(教員採用試験予見会)』4回シリーズの1回目を行いました。

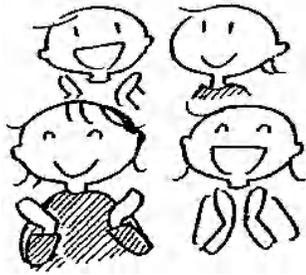
この日は、合格者の体験談と個人面接の練習。

合格者の体験談では「過去の面接問題をファイルして持ち歩き、面接の練習をした」という学習方法や面

接でのポイントをお話してもらいました。

その後、予想問題での個人面接の練習。緊張で、汗をかきながらの面接練習に、参加者からも「一生懸命さがいい」との励ましも。

一人一回の面接練習で、予定の8時半にはなりませんが、



教員採用試験

——こんな経験談も——

大阪府の採用では大阪の問題が出るということで「大阪」を知るために大阪歴史博物館(谷町)を一日かけて、すみからすみまで見学し、どっぷり大阪の過去～現在に浸ったという体験も参加者から報告されました。

日時.. 5月31日(土)
10時～4時半
場所.. すてつぷ
内容.. 教育法規・問題の傾向・面接のポイントなど「たっぷり6時間半

【第3弾】
現役教員も学べる
藤本敦夫先生の講座

【第2弾】個人面接
日時.. 5月16日(金)
6時半～8時半
場所.. すてつぷ



「もう一回やりたい」との熱意に時間を延長して二回目をおこないました。「来てよかったです。」と笑顔で、この日の予定を終了。

【第4弾】集団面接
日時.. 6月6日(土)
6時半～8時半
場所.. すてつぷ

※参加費はいずれも無料。



詳しくは、全教豊中のHPをご覧ください。

【検索】「全教豊中」

私たちのまら 豊中の歴史

地名が語る

待兼山・玉坂山
高市 光男（元豊中市・校長）

平安時代、清少納言は

「枕草子」に、「山は：三輪の山、をかし。手向山、

待兼山、玉坂山。：」と書いています。「をかし」とは

「おもしろい」という意。古今集に、読み人知らずの

歌「津の国の 待兼山の 呼子鳥 鳴けど今来と い

ふ人もなし」がある。これをはじめとして、以後待兼

山を詠んだ歌が、恋の枕詞のようにしばしば登場する。

「新古今集」 周防内侍

夜をかさね まちかね山のほととぎす 雲井のよ

そに 一声ぞきく

「夫木集」 俊頼

よもすがら まちかね山

になく鹿は おぼろげにや 声を立らん

待兼山の地名のおこりは新潮社版『枕草子』の頭注

では「女投身伝説が背景」として、その典拠はわからない。

摂陽群談に「待兼山」として、「玉坂村の東、歌名

所待兼山の続きにあり」として、永和のころ（一三七

五）高貴な世捨人と村の娘の恋の果て身を投げる話がある。

「摂津名所図会」では山を越えた近村の男女の恋物語

として書かれているが、いづれも想像の域を出ない。

「待兼山」に「玉坂山」を

かけて都の貴族が「たまに

は会つてよ」という思いを歌ったものだろう。

時は、平安時代、都が京都にあったころの話。この

山々の北麓を西国街道が通っている。このころ、都の貴

族がしばしば行き来する国々を畿内といった。摂津はその

一つの国。須磨はスミ（隅）という意味であり、

摂津の西の端にあたる。源氏物語で須磨や明石が出て

くることを考えれば、「待

兼山」はその中間点にあたる。貴族が旅し、住い

ることは容易に考えられるし、土地の人と恋の話も数々あ

つたであろう。このような情念（こころ）を地名にする

というのはめずらしいことである。

「万代集」（一二四八）に「玉坂と云うところに住

渡りけるに兵部卿親王元良不通（連絡がとれなくなつ

た）」

豊嶋なる 名を玉坂のたまさかに 思ひ出れば

哀といはなん

「六百番歌合」（二一九三）

に 語らいし 我恋妻や 郭公（ほととぎす）

玉坂山に 声のほのめく 頭昭



左 玉坂山 右 待兼山
(大阪大学総合学術博物館屋上から)